

「支え合う地域づくりのために」

つながる



広がる

#16

「赤部区から」

「日頃の声かけが非常時の見守りに」



↑自粛期間中どうしていたかの話をしています。

多くの地域で開催されている、「ふれあいいいきサロン」。赤部区では、地域で声をかけて誘い合い参加する取り組みがあります。

「年をとると、出かけることが少なくなるんです。一緒に「一緒に行こう」の一言が、出かけるきっかけになればいいな」

地域のみんなで一緒に健康でいたいという思いで始めたこの取り組み。その効果は健康づくりだけでなく、このコロナ禍でも「繋がり合う、支え合う」ということに現れています。

新型コロナウイルス感染症の影響で、今年初めての開催となった「赤部いきいきサロン」。この日は、マスクの着用や入り口での消毒など、感染防止対策をしっかりとしながら、サロンを心待ちにしていた方々が、久しぶりに顔をあわせることができました。

「最近ほとんど外出できなかったから、久しぶりにみんなに会えてうれし」と、皆さん笑顔で話されています。

だが、自粛期間中はどのようにいたのでしょうか。

「自粛期間中、みんなどうしてるのかなと連絡を取り合っていました」「サロンのことで声をかけ合うという習慣がなければ、連絡も取らず、寂しく過ごしていたかもしれない」との声もありました。

誘い合ってサロンに参加するための声かけが、非常時の見守りにもなっていました。災害など、非常時に地域で支え合うことは一朝一夕にはできません。住み慣れた地域で支え合うためには、日頃からの声かけが大切ですね。



↑皆さん楽しそうにお食事しています。

「今一度、感染に備えよう」

現在、新型コロナウイルス感染症の感染者が増えています。今一度、一人ひとりができる備えをしましょう。



人との間隔を空ける。



マスクを着用



手洗いを忘れずに！

有料広告を募集しています

広陵町では、『広報こうりょう』に企業などの広告掲載を募集しています。

【基本サイズ】 1 枠縦55mm×横90mm

【広告料】 裏表紙：20,000円
内面：10,000円

※すべてカラーで掲載します。

問 役場 秘書人事課 広報担当 ☎ (55) 1001



この用紙は再生紙を使用しています。
環境負荷が少ない植物油インキを使用しています。



Fontworks
UDFont